

# いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年 8月 5日

組織名【 富山民医労 】

施設名【 きずな 】

職場・所属【 居宅介護支援事業所 】 5名

【賛同者の名前やメッセージなど】

梅原 育代

岩城 由佳

木島 真子

阿部 奈美子 柴田 葉子



いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

# 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

平成27年8月6日

組織名【 富山県看護協会 】

施設名【 在宅福祉総合センター ひまわり 】

職場・所属【 ひまわり居宅 】 6名

【賛同者の名前やメッセージなど】

- ・看護師が、戦場に行くことは、絶対反対です。
- ・戦争で血を流す日本人が、出るのは悲しいこと。平和憲法を守って下さい。
- ・第二次世界大戦の時は、いついかにいれたのか？！戦争なんてしてもいい話で、いかに深いつけい。
- ・子供たちが将来戦争に行くことがないように戦争法案を撤回して下さい。
- ・平和があたりまえの日本。いついかにいれたのか？！
- ・良い？悪い？戦争なんてありませんよ！人間さえ見失いようの戦争です。



# いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

27年8月6日

組織名【 富山民医協 】

施設名【 富山協和病院 】

職場・所属【 医事課 】 18名

【賛同者の名前やメッセージなど】

私達の生活に戦争は必要ない。

平和な日本を守りぬいてほしい。



# いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年8月5日

組織名【 富山民医協 】

施設名【 富山協立病院 】

職場・所属【 健康センター 】 3名

【賛同者の名前やメッセージなど】

安保条約のもとに、日本は戦争に参戦するのはおかしい！  
人間同士で血を流し合うのはやめて！！  
過去の誤りを繰り返さない法案には絶対反対です。

